

2022年7月21日

関係各位

社会福祉法人 ワゲン福祉会
ワゲン療育病院長竹
施設長 村上 研一

ワゲン療育病院長竹における新型コロナウイルス感染者の発生について
(第1報)

2022年7月20日にワゲン療育病院長竹の関係者1名(職員)が咽頭痛を申し出たため、直ちに新型コロナウイルス抗原定性検査を実施したところ、陽性(+)の判定が出ました。

当該職員は施設内職員との濃厚接触はありませんでしたが、7月19日・20日の両日に渡り食事介助や入浴介助における施設入所者との濃厚接触があったと考えられております。このため現在は出勤停止として自宅療養中であり、今の所入所者の方々には感染を疑われるような発熱や呼吸器症状等の発現はありませんが、今後1~2週間程度は慎重な観察期間が必要と思われま

つきましては本日 7月21日(木)から7月31日(日)まで当施設の短期入所事業と面会対応、訪問診療等を一旦休止することと致しました。

今後、当該期間に新たな有症状者や検査陽性者が発生しなければ、8月1日(月)より短期入所利用の受入れ対応等を順次、再開する予定です。

(面会対応については昨今の社会情勢もあり、再開予定は未定とさせていただきます)

今後、施設内の感染状況によっては休止期間を更に延長することもございますので予めご了承下さい。

ご利用者の皆様やご家族の皆様、関係者の皆様にはご迷惑とご心配をお掛けして誠に申し訳ありませんが、施設内外での更なる感染伝播を防止すべくご理解とご協力をいただきますよう、お願い致します。

今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。